

参考**那珂小学校 × パプアニューギニア のオンライン交流 指導案**The logo features the text "We are the BRIDGE" in a colorful, rounded font. "We" is red, "are" is green, "the" is blue, and "BRIDGE" is in large, multi-colored letters (B: blue, R: red, I: green, D: blue, G: red, E: green).

つなげます。世界の夢を

-APCC オンライン交流-

「 自国紹介&動物ジェスチャーゲーム 」**交流先**：パプアニューギニア（APCCと関係のある国・地域の中から紹介）**実施時間**：45分授業〔導入5分 → 交流30分 → まとめ10分〕

※実施日時は交流先と調整し決定します。

交流内容：代表挨拶 / 自国紹介 / 動物ジェスチャーゲーム / 終わりの言葉**打ち合わせ**：交流先とのオンライン会議1回/APCCとの打ち合わせは電話・メールで適宜**準備物**：PC2台(プロジェクター接続用)、PC1台(運営用)、スクリーン2台、プロジェクター2台、カメラ(PC1台に接続)、スピーカー
動物絵カード (APCCからデータ提供)**事前にクラスで学習すること：**

- ①ジェスチャーゲームで使用する動物の英単語の確認、動作・鳴き声の確認
- ②交流先に関する事前学習
- ③交流の流れの確認
- ④発表の準備、練習

オンライン交流のアドバイス：

- ・ 当日の回線状況によっては、やり取りにタイムラグがあるかもしれません。焦らずに、相手の反応をゆっくり待つて次の発言や反応をするようにしましょう。
- ・ 当日の通信状況がとても重要です。万が一つながらなかった場合の、別の接続方法も検討しておく心安です。

学習活動の流れ

T : 教師 S : APCC スタッフ C : 日本の子ども A : 交流先の子ども

学習活動	教師の働きかけと予想される子どもの反応
<p>〔事前準備〕</p> <p>(授業開始 10 分前)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スクリーンを 2 つ置き、一つには交流先を、もう一つには自分達の画像が映るようにする。 ・授業の前に海外とオンラインでつなぎ、映像と音声に問題ないか確認をする。繋がってるのを確認したら、画面と音声をオフの状態にしておく。 ・開始時間まで待機してもらうよう伝える。 ・文字が反転していないかも確認しておく
<p>〔導入〕 (5 分)</p> <p>1. APCC 紹介 交流時の注意事項</p>	<p>T「今日はパプアニューギニアのお友達と英語を使って挨拶したり、ジェスチャーゲームをしたりして、交流を楽しみましょう！今日の交流をサポートしてくれるのは、アジア太平洋子ども会議・イン福岡、APCC のスタッフの皆さんです。では、APCC の〇〇さん、よろしくお願いします。」</p> <p>S「みなさん、こんにちは。APCC の〇〇です。」</p> <p>・・・APCC の紹介 及び 交流時の注意事項 その国の言葉で挨拶、御礼の言い方を練習」</p> <p>※事前に APCC が現地の言葉を確認しておく ※ここからは APCC スタッフが進行。先生は全体サポートをお願いします</p>
<p>〔交流〕 (30 分)</p> <p>2. 交流先の学校とオンラインで交流する。</p> <p>(1) 挨拶 5 分</p> <p>(2) 海外の発表を聞く 5 分</p>	<p>S「それでは、海外とつなぎますよ！準備はいいですか？」</p> <p>全体のスクリーンに海外を表示。手を振ったりして盛り上げる。</p> <p>※海外の画像をスクリーンに映し出す</p> <p>C「Hello～！」</p> <p>A「Hello～！」</p> <p>S「Hello ! Can you hear me? Can you see clearly?」</p> <p>問題ないことを確認してから</p> <p>S「では、早速交流を始めましょう！まず日本から挨拶をお願いします。(英語通訳)」</p> <p>日本から代表挨拶</p> <p>C「(英語で簡単な挨拶)」</p> <p>紙を読んでも良いので、大きな声で発表できるよう練習をお願いします。</p> <p>S「では、今からパプアニューギニアのことについて、教えてください！ Please.....」</p>

	<p>人数によるが、可能であれば一人ずつ 「Hello,my name is ○○,nice to meet you」といった挨拶をしてもらう。 発表内容…一般的なパプアの食べ物(朝食以外)、国を代表する花や生き物、有名な場所…自分達の生活に近く、馴染みのあるものが良い。可能であれば、実物や写真を見せながら。日本と同じもの、日本では見たことないものなど。 ★パプアに猿がいないことなど、日本の子が驚く豆知識を現地から話してもらう ※現地が随時通訳をして、児童が理解できるようフォロー</p>
<p>(3)日本の発表 5分</p>	<p>S「では、日本のことについても教えてあげましょう！」 発表者は前へ。 日本らしい花や鳥などを紹介予定 ※ Sが随時通訳をして、児童が理解できるようフォロー。 内容が決まり次第、事前に APCC に共有お願いします。</p>
<p>(4)ジェスチャーゲーム 15分</p>	<p>S「では、今からジェスチャーゲームをしましょう！ Let's start the gesture game! First, Japanese student will give a gesture quiz. では、まずは日本のみんなからジェスチャーしてみましよう！」</p> <p>ジェスチャーをするのは代表1名かグループか、事前に決めて流れをこども達にも伝えておいてください。</p>
<p>【日本が出題】 ①日本がジェスチャー ②交流先が英語で答える</p>	<p>【日本が出題】 C「(犬のジェスチャーをする)」 ※鳴き声も入れる S「What's this??」 A全「(英語で答える)」 C全「YES or NO」→YESの場合、全員で拍手する。</p>
<p>③鳴き声の確認</p>	<p>S「日本では犬はどうやって鳴くかもう一度教えて？」 C全「ワンワン」 S「How about in ○○？」 A全「(その国の鳴き声)」 S「OK,next!! It's your turn! Please show us your gesuture」</p>
<p>【交流先が出題】 ④交流先がジェスチャー ⑤日本が英語で答える</p>	<p>【交流先が出題】 A「(猫のジェスチャーをする)」 C全「(英語で答える)」</p>

<p>⑥鳴き声の確認</p> <p>※①～⑥を繰り返す</p> <p>(4)終わりの言葉【日本】</p>	<p>A 全「YES or NO」→YES の場合、全員で拍手する。</p> <p>S「猫の鳴き声一緒だった？」 S「日本では猫はどうやって鳴く？」</p> <p>※ジェスチャーの数で時間配分を調整する。 ※時間がもし余ったら、自由に質疑応答</p> <p>S「では、最後に今日の感想を 2 人くらいに言ってもらいましょう。日本語で良いので、言ってくれる人いますか？(挙手)」 S が通訳 S「では、パプアニューギニアの方からも感想をもらいましょう。 (2 人事前に依頼しておくか、現地に相談)」 現地通訳</p> <p>S「それでは、これで交流は終了です。皆さん手を振ってお別れしましょう。バイバ～イ！！」</p> <p>手を振って終了。画像をオフにして見えないようにする。</p>
<p>〔まとめ〕(10分)</p> <p>3. 交流した内容を振り返る。</p> <p>(1)交流の感想を発表</p>	<p>S「みなさん、パプアニューギニアのみなさんと交流してみて、どうでしたか？感想を言ってくれる人！」 時間が許す限り、感想をもらう。</p> <p>S「最後に、先生からの感想をお願いします。」 T「世界には多くの言語があるけど、英語は共通語。世界中の多くのこどもが英語を勉強しているから、英語が話せれば色々な国の人と話せるようになりますね」 T「オンラインで交流してみて、海外がとても身近に感じることができましたね。普段の生活の中にもいろいろな国との関わりがあります。〇〇以外にもどんな国と関わるのが見つけていきましょう。」 など、先生からこども達に伝えたいことを話してください。</p>

ジェスチャーゲームの流れ

ジェスチャーをする動物は、基本的になんでもOKですが、動きがあり、鳴き声がある動物の方が盛り上がります。APCC では、10 種類の動物の絵カードデータを準備していますので、そちらを使用しても良いですし、学校で動物を決め、児童自身が絵の準備をしても結構です。

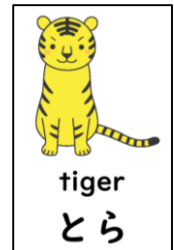
準備物：絵カード(英語/日本語) ※動物絵カードのデータを後日お送りします。

日本の担当：いぬ・あひる・ねこ・ぞう・ぶた・うし

パプアの担当：とら・かえる・にわとり・カンガルー・ワニ

日本側がジェスチャーする場合

- ①絵カードの中から、T は 1 枚選び C1 に見せる。
- ②C は絵カードの動物の鳴きまねやジェスチャーをカメラの前で行う。
- ③A は英語で回答。正解がでたら、「YES！」と大きな声で伝えて、全員で拍手をする。
- ④S は海外の鳴き声はどうかを聞き、日本と同じか確認する。



これで 1 つの動物が終わり。

交流先がジェスチャーする場合

- ①A がジェスチャーをするのを見る。※T は何の動物か推測し、英語で答えを言うように促す。
- ②答えが出始めたら、全員で声をそろえて答えを英語で言う。
- ③S は海外の鳴き声はどうだった確認。日本の鳴き声を海外に伝えるよう促す。

★T は交流先がジェスチャーした動物のカードははずして、次の動物を指定する

※ジェスチャーの数で時間配分を調整する。